

100年の思い出 卒業生が語る

能登川南小、記念式典

東近江市猪子町の能登川南小がこのほど、創立100周年の記念式典を開いた。卒業生が同校での思い出を語るなど在校生とともに節目を祝った。

能登川南小は、裏山の猪子山の峰にちなんで名付けた五峰尋常小として1913（大正2）年に2校が統合し

1947（昭和22）年入学の田附弘子さん

（73） 同市佐生町 Ⅱ は「クスの大木が今も児童を見守っているのがうれしい」と在校生に語りかけた。運動会

をはだして走ったエピソードなど、児童たちは学校行事の変化に驚いていた。

24日まで写真パネル展を能登川コミュニティセンター（同市猪子町）で開いている。

（古市大）



卒業生が思い出を語った能登川南小の創立100周年記念式典（東近江市猪子町）